

## 久留米市役所エコアクションプランの取り組みについて

### 1. 久留米市役所エコアクションプランについて

久留米市では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、市の事務事業に伴い使用するエネルギーや発生する温室効果ガスの抑制を目的とした「久留米市役所エコアクションプラン」を平成24年8月に策定しました。

同プランに基づき、節電やコピー用紙削減等のエコオフィス活動を実施し、エネルギーの使用量や温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。

### 2. 目標

久留米市役所エコアクションプランでは、計画期間である平成24～26年度の3か年で、市の事務事業に伴って発生するエネルギーの使用量及び温室効果ガス排出量の削減目標を次のように設定しています。

なお、計画期間は平成26年度までとなっていますが、地球温暖化対策実行計画改訂との関係で、当面従来の目標を引き継ぐこととしています。

#### (1) エネルギー使用量削減目標

項目		数値目標（使用量等）
省資源・ 省エネルギー の推進	電気	平成22年度比で、平成26年度までに15%削減
	ガス	平成22年度比で、平成26年度までに8%削減
	水道	平成22年度比で、平成26年度までに8%削減
	コピー用紙	平成22年度比で、平成26年度までに8%削減
	公用車燃料	平成22年度比で、平成26年度までに8%削減
ごみ減量・リ サイクルの推 進	廃棄物排出量	平成22年度比で、平成26年度までに8%削減

#### (2) 温室効果ガス排出削減目標

項目		数値目標（使用量等）
エネルギー使用等に伴う 温室効果ガス排出量		平成22年度比で、平成26年度までに6%削減
その他の 温室効果ガス 排出量	一般廃棄物焼却に伴う 温室効果ガス排出量	平成22年度比で、平成26年度までに0.5%削減
	下水処理等に伴う 温室効果ガス排出量	平成22年度比で、平成26年度までに6.7%増加に 留める

### 3. 市の事務事業に伴うエネルギー等の使用量実績

基準年度（平成 22 年度）と比較して、電気・都市ガス・水道・公用車燃料（ガソリン・軽油・天然ガス）・ごみ（可燃及び不燃）袋使用量については、削減目標を達成しています。

基準年度比で、削減目標を達成していない項目は

- ①液化石油ガス（LPG）
- ②コピー用紙の使用量 です。

①液化石油ガス（LPG）は、基準年度と比べて 4.8%減少していますが、削減目標には達していません。

液化石油ガスは保健センターの温水プール熱源や市民センターの多目的棟の空調などに多く使用されており、市民の利用状況に大きく左右されることが、目標達成に至らなかった原因と考えられます。

②コピー用紙の使用枚数は、基準年度比 6.8%減少しましたが、削減目標には達していません。

各課ごとの使用枚数把握のために平成 25 年度に導入したコピー機カードの活用や、裏紙利用・両面コピー・※2in1 印刷等の実施徹底を図り使用枚数の減少に努めたものの、平成 27 年度は新たな制度であるマイナンバー制度や、ふるさと納税への対応等により増加したことが原因と考えられます。

※2 in 1 印刷…1 枚の用紙に原稿を縮小して 2 枚分の原稿を印刷する方法

久留米市役所の事務事業に伴うエネルギー等使用量

項目	単位	H22年度 (基準年度)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	基準年度 (H22)比	達成・ 未達成 の別	H27年度	基準年度 (H22)比	達成・ 未達成 の別	前年度 (H26)比	目標 (H22)比	
電気	kwh	33,256,347	28,771,917	24,346,600	23,990,623	24,882,033	-25.2%	○	25,416,864	-23.6%	○	2.1%	-15%	
ガス	都市ガス 13A	m <sup>3</sup>	566,765	517,223	527,391	535,249	497,610	-12.2%	○	488,672	-13.8%	○	-1.8%	
	液化石油ガス(LPG)	m <sup>3</sup>	64,345	61,885	64,701	68,719	63,710	-1.0%	×	61,228	-4.8%	×	-3.9%	
水道	m <sup>3</sup>	176,941	168,982	163,027	156,220	151,210	-14.5%	○	158,219	-10.6%	○	4.6%		
コピー用紙使用枚数(A4換算)	枚	25,560,730	23,774,989	24,365,005	24,156,179	26,766,243	4.7%	×	23,811,240	-6.8%	×	-11.0%		
公用車 燃料	ガソリン	L	139,541	125,301	145,804	130,872	124,900	-10.5%	○	125,207	-10.3%	○	0.2%	-8%
	軽油	L	82,552	70,825	77,476	49,396	39,897	-51.7%	○	16,680	-79.8%	○	-58.2%	
	天然ガス(LNG)	m <sup>3</sup>	20,768	20,323	19,754	9,299	10,014	-51.8%	○	9,469	-54.4%	○	-5.4%	
ごみ	可燃ごみ袋	枚	38,053	35,535	38,851	35,010	35,616	-6.4%	×	33,500	-12.0%	○	-5.9%	
	不燃ごみ袋	枚	2,268	2,162	2,331	496	334	-85.3%	○	394	-82.6%	○	18.0%	

#### 4. 市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量

平成 27 年度の市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量は、3 つの区分で目標を定めています。

基準年度（平成 22 年度）と比較して、「下水処理等に伴う温室効果ガス排出量」については、削減目標を達成しています。

基準年度比で、削減目標を達成していない項目は

- ①エネルギー使用等に伴う温室効果ガス排出量
- ②一般廃棄物焼却に伴う温室効果ガス排出量 です。

①エネルギー使用等に伴う温室効果ガス排出量は、基準年度比 5.6%増加で、削減目標に達していません。

エネルギー使用量は全体的に減少していますが、原子力発電所の不稼働等で火力発電所の稼働が増加したこと等により、電力会社の二酸化炭素排出係数が大きくなったことが原因です。

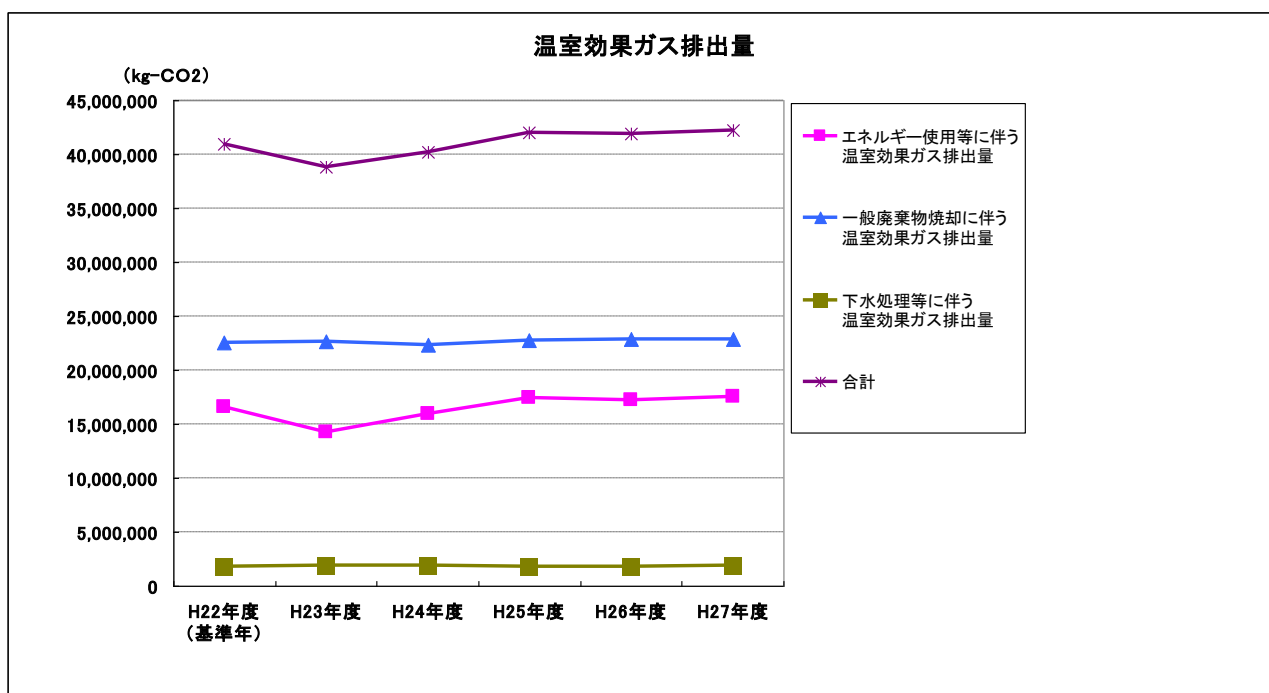
②一般廃棄物焼却に伴う温室効果ガス排出量は、一般ごみ焼却量の増加により、基準年度比 1.6%増加しており、削減目標には達していません。

久留米市役所の事務事業に伴う温室効果ガス排出量

区分	単位	H22年度 (基準年)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	基準年度 (H22)比	達成・ 未達成 の別	H27年度	基準年度 (H22)比	達成・ 未達成 の別	前年度 (H26)比	目標 (H22)比
エネルギー使用等に伴う 温室効果ガス排出量	kg- CO2	16,592,505	14,226,576	15,976,908	17,450,970	17,246,649	3.9%	×	17,525,414	5.6%	×	1.6%	-6.0%
一般廃棄物焼却に伴う 温室効果ガス排出量		22,509,847	22,705,267	22,323,170	22,789,332	22,867,491	1.6%	×	22,872,146	1.6%	×	0.0%	-0.5%
下水処理等に伴う 温室効果ガス排出量		1,856,437	1,866,179	1,902,739	1,828,322	1,834,289	-1.2%	○	1,876,289	1.1%	○	2.3%	6.7%
合計		40,958,789	38,798,022	40,202,817	42,068,624	41,948,429	2.4%	△	42,273,849	3.2%	△	0.8%	-

※電気量二酸化炭素係数 (kg-CO<sub>2</sub>/kWh)

九州電力 (H22 : 0.369、H23 : 0.385、H24 : 0.525、H25 : 0.612、H26 : 0.613、H27 : 0.584)



## 5. 環境配慮活動の実施状況

「久留米市役所エコアクションプラン」に基づき、環境配慮活動に取り組んでいます。

平成 27 年度の取り組み状況は以下のとおりです。

項 目	目 標（平成 24～26 年度）	達成状況	
省資源・省エネルギーの推進	節電等 取組実施率 50%以上	97%	達成
グリーン購入の推進	実施率 50%以上（適合品目数/購入品目数）	71%	達成
環境に配慮した公共工事の推進	実施率 100%の維持（適合件数/総件数）	100%	達成

### （1） 省資源・省エネルギーの推進

#### ① エコオフィス活動

省エネルギーの取り組みとして「冷暖房効率の向上（温度設定、ドア開閉等）」「不要な照明の消灯」「離席者等のパソコン節電」「終業時間後や昼休みの一斉消灯」「ノー残業デー」等を実施しています。

取り組み状況は概ね良好（全体で 97%）でしたが、「ノー残業デー」については、業務の都合上実施が難しかった部局が多く、徹底できませんでした。

#### ② コピー用紙

平成 27 年度の使用量実績は、市全体で合計 23,811,240 枚でした。前年度と比べると、11.0%（2,955,003 枚）減少しています。

従来から取り組んでいるコピー機カード活用や、裏紙利用・両面コピー・※2in1 印刷等の実施徹底に努めたことと、平成 26 年度の増加要因であった、久留米市新総合計画第 3 次基本計画、環境基本計画、高齢者福祉・介護保険事業計画などの策定や見直し業務が、一定終了したことが減少の主因と考えられます。

※2 in 1 印刷…1 枚の用紙に原稿を縮小して 2 枚分の原稿を印刷する方法

### （2） グリーン購入の推進

各部で購入する物品について、再生品や詰替品などの環境に配慮した製品を優先的に選択する取り組みを実施しています。対象は、単価契約以外の紙・文房具及び印刷物の発注です。

結果は、市全体で達成率 71%と目標を達成しています。

### （3） 環境に配慮した公共工事の推進

市が発注する土木工事及び建築工事、設備工事等について、緑化・省エネルギー・クリーンエネルギーの利用・廃棄物の減量など、環境に配慮した取り組みを実施しています。

取り組み状況は、全ての工事で環境に配慮した施工ができており、達成率は 100%でした。

## 総括

平成 27 年度は、エコオフィス活動、コピー用紙、環境に配慮した公共工事については、前年度と比べて横ばい、若しくは向上しており、概ね良好でした。

今後も、職員を対象とした環境研修や内部環境監査を実施し、点検・評価を行ない、市ホームページ等で公表することで、職員の環境配慮意識のさらなる向上を図っていきます。